



平沼有梨
Yuri Hiranuma

小樽公演会場
小樽市能楽堂

京都生まれ京都育ち。4歳から音楽を始める。
相愛大学音楽学部首席卒業。
関西新人演奏会、読売新人演奏会に出演。

ものごころついた頃には、作曲して演奏する事が一番の遊びになっていた。
小中学生の頃の趣味は、絵を書くことと、オーケストラスコアを眺めること。
また書(古代文字)では、2022～2024年、京都市京セラ美術館(SYOサロン展)にて
作品が出展、京都府知事賞受賞。
2024年までの4年間、東京音楽大学に指揮の勉強に通う。
1級小型船舶操縦士免許取得。
日本酒ナビゲーター。

音楽大学在学中より全国各地でコンサート活動を始め、これまでにヨーロッパ各地、
アメリカ、東アジア、東南アジアなど、海外ツアーも多数。
作曲・編曲では、企業イベントやTV-CM、テレビ番組への楽曲提供などでも活動。
古澤巖、佐藤竹善、森山良子、TFC(東儀秀樹/古澤巖/coba)などのアルバム曲
アレンジ、オーケストラ作品の作編曲などにも携わっている。
2012年、古澤巖にスカウトされ、コンサートや音楽制作の場をさらに広げる。
2013年、ループル美術館で行われたNoz Beauty Collection 音楽制作及び演奏を
担当。

同年、アイスショーでの荒川静香の演技曲や、高橋大輔出演CM曲、ソチ・オリンピック
の鈴木明子のSP曲「愛の讃歌」音楽制作。
2019年、オリンピックイヤーにちなんでアスリートの応援ソングとして委嘱されたオーケ
ストラ作品「SHINE」初演。(神奈川フィルハーモニー管弦楽団@みなとみらい
大ホール)

2020年、花總まりシンフォニックコンサート(東京フィルハーモニー交響楽団@オー
チャードホール)、古澤巖シンフォニックナイト(群馬交響楽団@大泉町文化むら)にて、
オーケストラ曲提供。

2021年、Grand Philharmonic TOKYO Christmas Concert featuring 清春(グランド
フィルハーモニック東京@すみだトリフォニー大ホール)にて、オーケストラ曲提供。

2022年、生で聴く「だめカンタービレ」の音楽会 クリスマスコンサート(特別編成
オーケストラ@調布市グリーンホール大ホール)にて、オーケストラ曲提供。

2023年、TAKETA室内オーケストラ九州定期演奏会東京公演(TAKETA室内オー
ケストラ九州@旧日本音楽学校奏楽堂)にて、瀧廉太郎の没後120年記念として歌曲
「荒磯」を弦楽五重奏に編曲(委嘱初演)。

2024年、マイケル・ジャクソンがマンデラ元南アフリカ大統領と立ち上げた
「Adventure of Humanity」の傘下の元始動された「EARTH SONG PROJECT」
で、『EARTH SONG』和アレンジを担当。翌1月、邦楽器、弦楽カルテットと共に
「EARTH SONG CONCERT」開催。

聖地や日本伝統文化と自身の音楽との関わりが年々増し、2021年4月より、ライブ
ワークとして世界遺産 上賀茂神社、貴船神社にて奉納コンサート開始。

2014年より現在に至るまで、古澤巖と共にコンサートツアー「平沼有梨 feat. 古澤巖」
シリーズとして毎年秋に開催。

2024年には10周年記念として、京都では世界遺産 仁和寺を貸し切ったの特別コン
サート開催。

これまでに出版された楽譜集多数、アルバム12枚をリリース。

最新アルバムは「SHINE～orchestra～」。

2022年10月には「桜への手紙」(NHK-BS桜特番書き下ろし)、2023年6月には
「光のように」(KBS京都/BS11「ごりやくさん」テーマ曲)、「ひと夜のワルツ」(NHK-BS
桜特番書き下ろし)、2023年10月には「アルパレスの空」(現在放送中BSテレ東「アル
パレスの空」テーマ曲)のSINGLE曲をリリース。

公式サイト
yurihiranauma.com



音楽配信サービス
CROIX HEALING



古澤巖 Iwao Furusawa

演奏とダンス番組「Dの旋律」放送中(TV東京:毎
週木曜21:54～、BSテレ東:毎週土曜25:30～)。
毎春アルバムをリリース最新作はベルリンフィルス
トリングス等との「巖ソナタ～Jalousie」(HATS)。



谷口裕和 Hirokazu Taniguchi

1977年 飛騨高山生まれ。
江戸時代より続く料亭に育ち、人間国宝十世西川
扇藏、梅津貴禎に師事。26歳より流派に所属しない
舞踊家として活動をはじめ、一門「青風会」を主催。
紋付き袴姿で踊る素踊りを得意とし、シンプルで
ありながら、技量が問われる芸に定評がある。
市川團十郎・ぼたん・新之助「伝承への道」の振付、
2025年公開・吉田修一原作・李相日監督 映画
「国宝」の振付(舞踊指導)を勤める(主演吉沢亮、
横浜流星、渡辺謙、田中泯など)歌舞伎役者、俳優
などの指導も行っている。

受賞歴 令和7年度 岐阜県芸術文化顕彰
第49回日本アカデミー賞クリエイティブ貢献賞
第47回 松尾芸能賞特別賞

弦楽カルテット



上里 はな子 (1st Vn.)

桐朋女子高等学校音楽科を経て、8年間ウィーン
国立音楽大学で学び、主席で卒業。
リサイタルや室内楽と演奏等で全国を飛び回る
かたわら、後進の指導にも力を入れている。完璧な
技術に裏打ちされたその深く美しい音色は、聴衆
を魅了し続け、共演者からも高い信頼を得ている。



松田 拓之 (2nd Vn.)

桐朋学園大学卒業。
室内オーケストラARCUS(アルクス)を2004年に
第一線で活躍する演奏家たちと結成。
現在NHK交響楽団バイオリン奏者。
昭和音楽大学講師、昭和音楽大学附属ストリン
グスアカデミー講師。



小室 明佳里 (Vla.)

4歳からヴァイオリンを始め、15歳でヴィオラに転向。
東京藝術大学附属音楽高校を卒業後、東京藝術
大学、同大学院卒業。
故川崎和憲、白木麻弥、坂口弦太郎各氏に師事。
第6回横浜国際音楽コンクール弦楽器部門3位。
ドイツのSHMF2015のオーケストラアカデミー、小澤
征爾音楽塾などに参加。現在は日本各地のオーケ
ストラに客演首席や客演奏者として演奏している。



向井 航 (Vc.)

札幌市出身。
北嶺中学校中等部卒、東京藝術大学音楽
学部附属音楽高校卒、東京藝術大学中退。
ハンガリー国立リスト音楽院に留学。
上原ひろみザ・ピアノクインテット、関西フィル
ハーモニー管弦楽団特別契約首席チェロ奏者
(2007-2026年)。